

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

流通科学大学 実施報告書



実施主体 加藤曜子ゼミ

実施内容 平成 29 年 11 月 11 日、11 月 12 日大学祭にて啓発

①事前に取り組んだ内容

本学では 11 年目を迎えるオレンジリボンキャンペーンを開始するため、2 年ゼミ生には、子どもの権利の内容や、オレンジリボンキャンペーンの趣旨と理解を深めパネル作成をする、3 年は各自の関心テーマについてパネル展示作成などの準備をした。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

大学祭では、親子で楽しめる折り紙や塗り絵、紙すもう、児童虐待防止協会提供のポップカード、シール遊びの場を設けた。またその間、子どもの権利（今年度は戦争からの保護、教育の権利を取り上げた）、オレンジリボンの趣旨、3 年の子育て支援関連の報告、子どもの遊びなどについてそれぞれ報告パネルを提示した。今年度は子どもたちの願いをも書いてもらった。参加した方々に、手作りのオレンジリボン、オレンジリボンの趣旨説明の紙、及びマスクを配布し、啓発活動を実施した。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

高齢の方が折り紙の織り方を教えて入室されるなど、参加いただく年齢層が幅広くなった。「たくさん子どもと触れ合えてよかった。自分の夢を描いたものを張り付けると子どもが喜んでくれ、自分もうれしくなった。」「子どもに教えられた。」「親子の様子をたくさんみることができた。」「いい親子関係が築けているのをもっと増えればいいなと思いました。」「子どもと触れ合っ、もっと子どもが好きになった。」



